

木曽川沿川サイクリングロードを活用したグルメライド

「ツール・ド・KISOGAWA」

10月26日(土)7:40スタート!

距離の異なる2種のコースを約100名が走行

エイドステーションでは、地元のグルメも堪能しよう

岐阜県及び木曽川中流域観光振興協議会は、岐阜県羽島市に位置するサイクルステーション「BLOCK47」を運営する大日産業株式会社(代表取締役 林幹根)と協力し、当該地域に流れる木曽川の雄大な景観を眺めながら、地域の特産品を味わうことができる新たなサイクルイベント「ツール・ド・KISOGAWA」を10月26日(土)に開催します。



コースは、岐阜羽島からリバーポートパーク美濃加茂まで木曽川の雄大な自然を満喫しながらサイクリングできるロングコース(約90km)と、岐阜羽島から犬山城まで気軽に木曽川沿川の景色を楽しめるショートコース(約60km)の2つを用意。総勢約100名のサイクリストが秋の木曽川を走り抜けます。

参加者は5か所のエイドステーションにて地域のグルメを楽しむことができるほか、「日本ライン KISOGAWA・River to Summit2024」各会場で開催されているマルシェ等も楽しめます。木曽川沿川の広域連携による新たな地域の盛り上がりを体感できます。

発着地の岐阜羽島からスタート! ゲストライダーのトークなどオープニングセレモニーも

出発・受付及びゴールは、JR岐阜羽島駅から徒歩5分に位置する地域のサイクリング拠点「BLOCK47」(URL:<https://block47.jp>)

7:00から受付開始、7:20からオープニングセレモニーを開催します。

主催者であるBLOCK47、共催者である木曽川中流域観光振興協議会を代表し岐阜県観光国際部長、スタート地点・地元を代表し羽島市長の3名の挨拶に続き、ゲストライダー3名のトークの後、参加者が順次出発します。

<ゲストライダー(3名)>



愛あむ さん
@amuaiamu



おかだまさたか さん
@okadamasataka0806



YUKARI さん
@hii_road

距離の異なる2つのコース。秋の木曾川と地元有名店のグルメの数々を楽しもう

BLOCK47をスタート地点とし、美濃加茂市のリバーポートパーク美濃加茂で折り返し、BLOCK47に戻る約90kmのロングコースと、犬山城付近で折り返す約60kmのショートコースの2種類を用意しています。いずれのコースも全てのエイドポイントをめぐり、地元の特産グルメを楽しむことができます。

<コース概略図>



<コース詳細>

羽島市のBLOCK47を出発したあと、濃尾大橋を渡り、愛知県一宮市に入ります。木曾川のサイクリングルートを北上すると最初のエイドステーション「138タワーパーク」に到着。このエイドステーションでは市内の有名和菓子店「亀屋」の生和菓子でおもてなし。また、今回は参加者特典としてツインアーチ138の入場料割引もあり、タワーの上からは木曾川を一望できます。



写真「亀屋」生菓子イメージ

続いて江南市のすいとびあ江南、扶桑町の扶桑緑地公園を通過し、2つ目のエイドステーション「犬山城下町」に到着。このエイドステーションでは、人気の洋菓子店「ココトモファーム」のパウムクーヘン(カット)を入手。城下町のにぎわいを感じつつ、国宝犬山城に入場すると、「殿様気分」で風景を堪能できます。ショートコースはここから折り返し、ゴールを目指します。



写真「ココトモファーム」パウムクーヘンイメージ

ロングコースは犬山城下町を後に更に北上。ここからは一般道中心のルートとなります。山を越え、折り返しチェックポイントの「リバーポートパーク美濃加茂」に到着。



写真「リバーポートパーク美濃加茂」

リバーポートパーク美濃加茂は、ライン下りの乗り場跡に設けられた施設で、その思想を引継いだ川を使ったアクティビティの拠点施設です。

イベント会場内のPRブースで通過の証となるリストバンドを付け、復路に向かいます。昼食会場までの道は、木曾川のダイナミックな景観が楽しめるロマンチック街道をひたすら南下します。



3つ目のエイドステーション「伊木の森」へのヒルクライムの後に昼食です。ここで提供されるお弁当は、創業百余年、各務原市の老舗仕出し弁当専門店「魚久満」の名物弁当です。

空腹を満たした後は、気持ち良い風を感じながら、しっかり整備されたサイクリングロードを南進すると、笠松町に入り4つ目のエイドステーション「笠松みなと公園」へ到着。歴史ある和菓子店も多い笠松町の地元菓子組合からお菓子の詰め合わせをプレゼント。一息ついたらゴールのBLOCK47に向かってペダルをこぎます。



写真「笠松町」お菓子詰め合わせイメージ

ゴール地点では、羽島市の有名和菓子店兎月園による、この日のために限定で作られたうさぎ大福を楽しめます。

ツール・ド・KISOGAWA 開催概要

1)開催日 令和6年10月26日(土) 雨天決行

7:20 オープニング

7:40 スタート開始予定(以降8:45の間に順次出発)

2)会場 木曽川沿川サイクリングロード等

受付スタート・ゴール:「BLOCK47」(岐阜県羽島市福寿町千代田3丁目54)

3)ルート

BLOCK47サイクルを始・終点として

① リバーポートパーク美濃加茂で折り返すロング(約90km)コース

② 犬山城付近で折り返すショート(約60km)コース

4)集合場所 BLOCK47サイクル(岐阜県羽島市福寿町千代田3丁目54羽島ガーデンモール内)

5)参加費 8,000円(税込)

6)チェックポイント&エイドステーション

5か所のチェックポイント&エイドステーションでは、地元のお菓子などを準備して、サイクリストのみなさんをお待ちしています。

7)参加証/完走賞

無事に走り切ると、ゴール地点で完走証をお渡しします。

※完走証は簡単なアンケートのお答えと引き換えになります。

8)参加規定及び注意事項等

下記サイト<BLOCK47Cycle(ツール・ド・KISOGAWA特設サイト)>に記載しています。

URL:(<https://block47.jp/kisogawa2024/>)

日本ライン・KISOGAWA River to Summit 2024 開催概要

10月26日(土)・27日(日)はツール・ド・KISOGAWAを含めて木曽川中流域ににぎわいを創出する「日本ラインRiver to Summit2024」が開催されます。

水上アクティビティや、絶景とグルメを楽しむガストロノミーウォーキング、地元食材などを楽しめるマルシェなど多彩な催しで、川から山、まちへと各会場を結びます。

今回は、渡し船が体験できるガストロノミーウォーキングコースや、木曽川中流域を1周するサイクリングイベントなどを新たに実施します。

[日時]10月26日(土)、27日(日)

各日10:00~16:00 ※一部例外あり

[会場]リバーポートパーク美濃加茂【美濃加茂市】

日特スパークテックWKS(ワークス)パーク【可児市】

日本ラインロマンチック街道行幸公園【坂祝町】

犬山城リバーサイド会場(木曽川河畔遊歩道)【各務原市/犬山市】

[HP]<https://kisogawa.jp/>

